



# かごしま 市民のひろば

## 安心安全 特集号

市民のひろばは点字版・音声  
テープ版も発行しています。  
配布を希望する人は広報課へ

2010年(平成22年)

### 進めます 安心安全なまちづくり



災害を未然に防止するため、毎年、梅雨の時期を前に市長が防災点検を実施しています。  
先月6日に実施した点検では、市長が危険個所の現場説明を受け、十分な対策の要請や指導などを行いました(写真は桜島・黒神川の除石工事現場)

本市では「安心安全まちづくり条例」に基づき、市民、事業者の皆さんと協力して、犯罪や事故・自然災害を未然に防止し、誰もが安心して安全に暮らせるまちを目指した取り組みを進めています。  
家庭で、地域で防災や防犯、事故防止などを考えるために、この特集号をご活用ください。

在住外国人の皆さんへ～ To all foreign residents  
市ホームページ([http://www.city.kagoshima.lg.jp/\\_1010/shimin/foreigner.html](http://www.city.kagoshima.lg.jp/_1010/shimin/foreigner.html))で、安心安全に役立つ情報を入手できます。【国際交流課 216-1131】  
(英語) You can view useful information regarding safety and security on the City's homepage.  
(中国語) 在鹿児島市的网页中，您可以浏览到安心安全的生活的各类相关信息  
(韓国語) 시 홈페이지에서 안심·안전에 관련한 유용한 정보를 보실 수 있습니다.

#### 共存していくために知っておきましょう

#### 活火山・桜島

雄大な桜島は鹿児島のシンボルであると同時に世界有数の活火山です。温泉などの恵みをもたらす一方、ひとたび活動が活発化すると大きな被害を与えることもあります。  
桜島と共存していくために、桜島のことをよく知っておきましょう。



大規模噴火が起きるときの前兆はあるのですか？

大規模噴火の前兆現象は図のとおりです。こうした異常現象が見られたら、市や消防へ連絡を。

#### 図 桜島の大規模噴火の前兆現象

①地震が一日に何度も発生する  
②地鳴りがする  
③井戸水、温泉の水位や温度などがいつもと違う  
④新しい噴気、地温の上昇、地割れ  
⑤草木の立ち枯れ、動物の異常行動など

今年の桜島の噴火活動はどうなりそうですか？

昨年の爆発回数は観測史上最多の548回で、多量の降灰を観測しました。今年も活動は活発で、このままのペースでいくと爆発回数は約1500回程度と予想されています。

火山噴火予知連絡会によると、「昭和火口の噴火活動は、今後さらに噴火活動が活発化する可能性が高く、溶岩の流出の可能性も考えられる」との見解を示しています。

また、京都大学火山研究センターによると、「マグマの流入速度が速くなっており、桜島の地盤が膨張しているため、しばらく活動が継続する可能性が高く、今後も十分な注意を払う必要がある」とのことです。

#### 近代の主な噴火活動

大正3年(1914年)	大正大噴火 桜島の西側・東側の両山腹から噴火。噴煙は高さ8000メートルを超え、火山灰は遠くカムチャツカ半島(ロシア)まで達した。この噴火で流出した溶岩により、桜島は大隅半島と陸続きに。爆発時には本市で震度6弱の大地震が発生。死者・行方不明者58人
昭和30年(1955年)以降の噴火	南岳山頂火口からの長期間の噴火 昭和35・49・60年には年間400回以上の爆発を記録。降灰や土石流など市民生活に大きな影響
平成18年(2006年)以降の噴火	昭和火口からの新たな噴火 昭和21年の昭和噴火でできた昭和火口から58年ぶりに噴火。その活動は徐々に活発化
平成21年(2009年)	昭和火口の活動が活発化 過去最多の548回の爆発を記録

(大切なものは保存しておきましょう)